

事業評価シート

担当課・室長：水環境部企画課長

事業名	水質総合情報システムの開発等
上位施策名	水環境の保全
1 事業の概要	<p>水質データ等各種の水環境情報を国民に利用しやすい形で提供し、また、関係する行政分野や研究活動等に広く活用できる情報システム及び情報ネットワークの整備は必要である。</p> <p>本事業は、水環境に関する各種情報をデータベース化し、GISを活用して視覚的に検索や加工・処理が可能なシステムを整備することによって、国民に最新の水環境情報をわかりやすく提供し、関連する行政・研究分野での水環境データの活用を促進する。</p> <p>本システムの構造は、次の4つのシステムからなる。</p> <ul style="list-style-type: none"> 収集；総合的情報提供事業 気象データ、土地利用状況、上水道取水状況等の情報を取り込む 管理；水環境統合データベース構築 個々に存在する水質測定等のデータを、管理するデータベース 視覚化；GISを活用した情報提供システム GISを活用して、水質測定等のデータを検索、図表化、統計処理等を行い、気象データ等の情報を重ね合わせて地図上に表示する。 提供；水環境情報システム <p>水環境の保全のために全国的な活動を促すための基盤として、環境省ウェブサイトを利用して情報を提供する。</p>
2 進捗状況	<p>平成13年度から水環境情報システムを構築し、GISを活用した情報提供システムの基本設計、水環境統合データベースの構築に着手し、また、総合的な情報のために他の関連情報の予備調査を開始する。平成14年度以降は、今年度構築、設計したシステム、データベースの充実及び発展を図り、4ヶ年計画で整備する。</p>
3 評価	<p>公共用水域の常時監視データ等を、広報資料やインターネット上で初歩的な情報提供を行ってきたが、数値情報の統計処理やグラフ化、数値情報をGISを利用して地図情報と合わせて利用可能、行政分野や研究活動等に広く活用できる高度な情報システム及びネットワークを求められている。そのために本システムの開発、整備は必要である。</p> <p>本事業により、広く国民の環境保全への理解を深めるとともに水環境保全活動を鼓舞し、また、学術的な調査・研究を支援し、かつ、今後の国及び地方における環境行政の効率的な推進を図ることができる。</p>
4 予算事項	<ul style="list-style-type: none"> ・水質環境総合管理情報システム開発運営経費
5 対応副施策等	監視測定体制の充実等